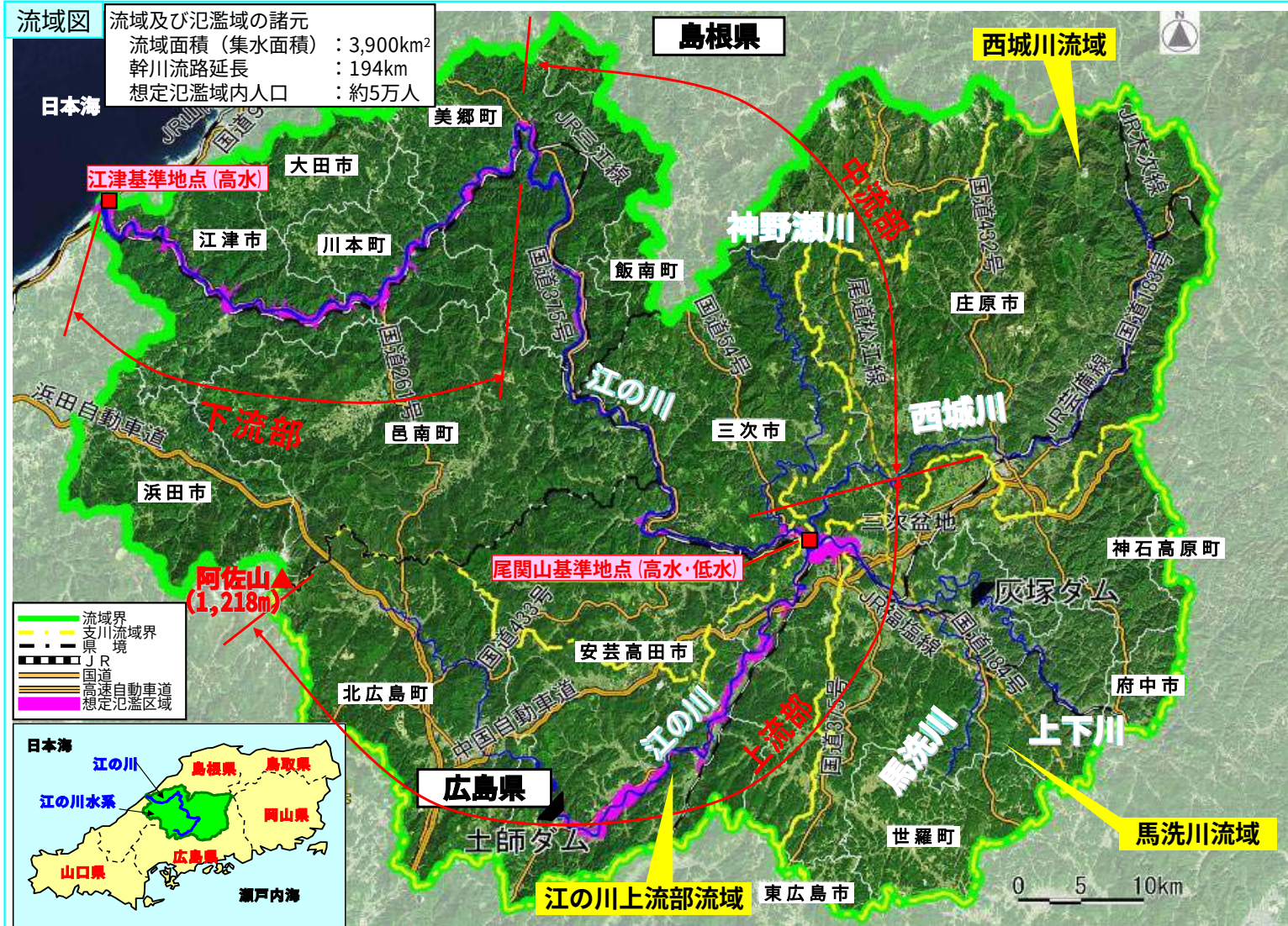


江の川水系河川整備基本方針の概要

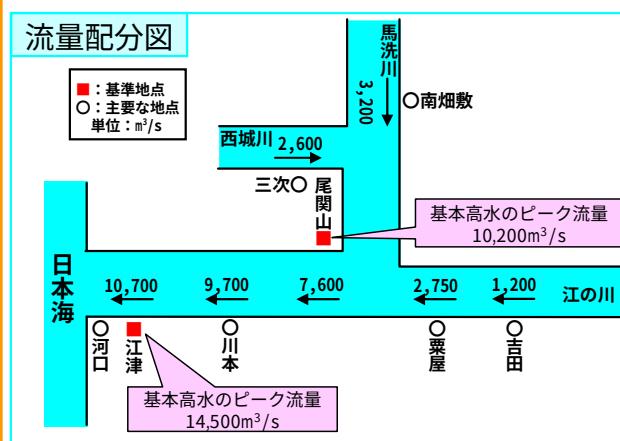
流域及び河川の概要

- 唯一陰陽を隔てる中国山地を貫流し、広島・島根の2県をまたぐ中国地方最大の河川、別名「中国太郎」
- 河口の狭小な沖積平野と上流盆地に人口資産が集中。その間の中下流の山間狭窄部は河岸段丘に小集落が点在
- 三次盆地で同規模の3本の川が合流し、中流の山間狭窄部は洪水時に水位が急上昇



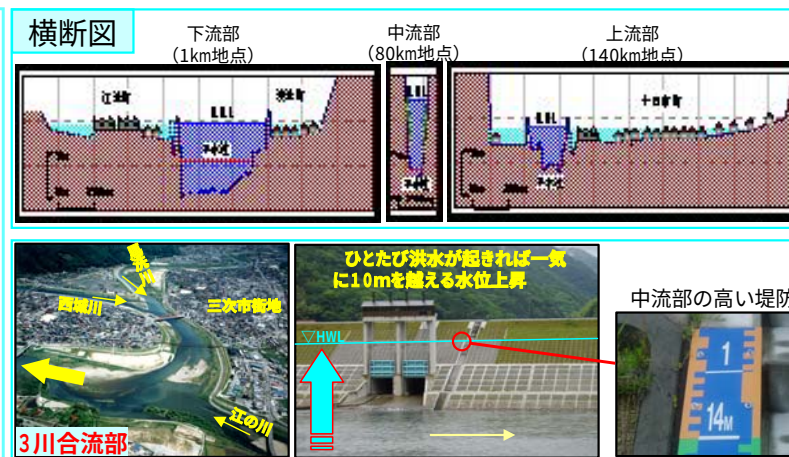
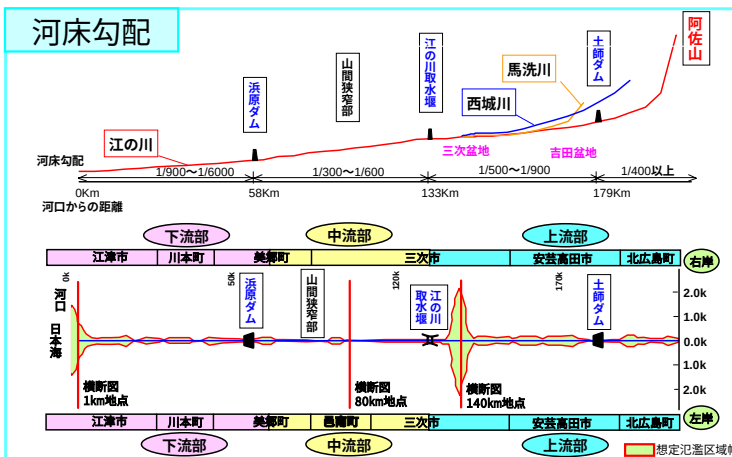
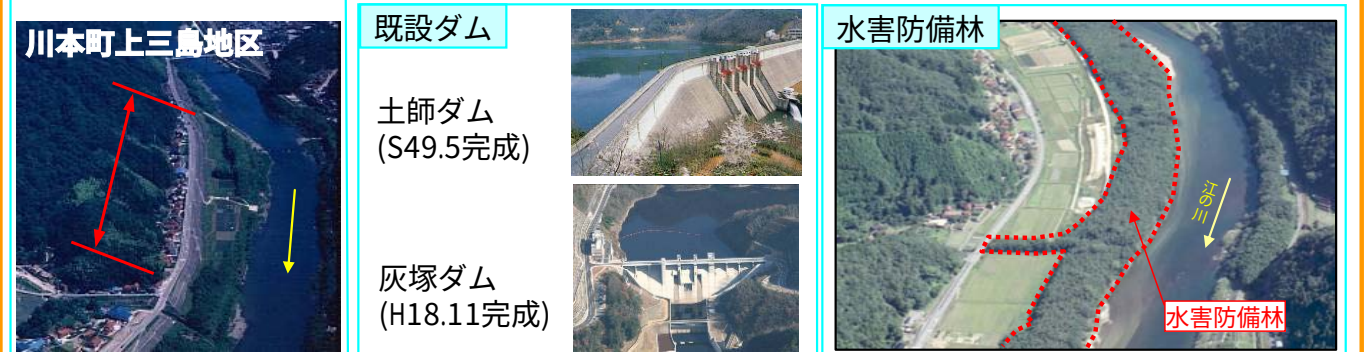
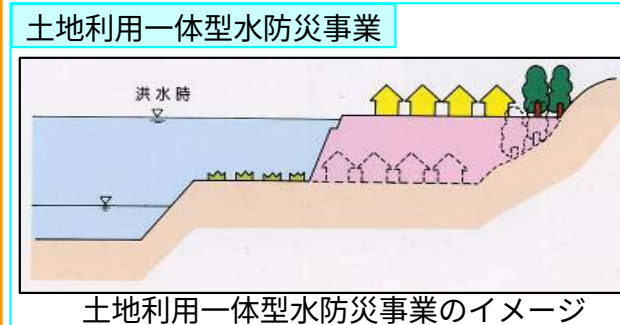
災害の発生防止又は軽減

- 工事実施基本計画策定後に計画を変更するような出水は発生しておらず、流量データによる確率からの検討、既往洪水からの検討等を総合的に検討し、基本方針においても既定計画と同様に基本高水のピーク流量を基準地点江津、尾関山で14,500m³/s、10,200m³/sと設定



○昭和47年 7月洪水により三次市をはじめとした上流部は甚大な被害を受けたため、中下流部と比較し上流部の改修が進捗しているため、上流有堤区間の整備の進捗を踏まえつつ、上下流のバランスを考慮した河川整備を実施

- 上流部においては、河道掘削や河道内樹木群の計画的な伐開等により流下能力を確保
- 中下流部の山間狭窄部においては、住民との合意形成を図るとともに、関係機関と連携・調整を図りつつ、適切な役割分担のもと、輪中堤や宅地の嵩上げ等により効率的に洪水被害の軽減を図る
- 河道の対応で不足する流量については、既設ダム及び新たな洪水調節施設で対応
- 弘法大師の教えにより植えられたとされる、水害防備林等は、下流に対する洪水の伝播の抑制や河岸の流速の低減等の機能をモニタリング調査により評価し、それを踏まえ縦断方向の連続性を確保しながら保全する等、適切に対応



河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持

- 広域的かつ合理的な水利用の促進を図るなど、今後とも関係機関と連携して必要な流量の確保に努める
- 尾関山地点における流水の正常な機能を維持するため必要な流量は、概ね16m³/sとし、以て流水の適正な管理、円滑な水利使用、河川環境の保全等に資するものとする

河川環境の整備と保全

- オオサンショウウオが生息・繁殖する淵や、オヤニラミが生息・繁殖する水際植生、キシツツジやツメレンゲが生育・繁殖する崖地や岩場、イシドジョウが生息・繁殖する砂礫底の淵などの良好な河川環境を治水面との調整を図りつつ、可能な限り保全に努める
- サケ、サクラマスやアユ等の回遊性魚類の遡上・産卵環境の保全・改善や、水際と緑の連続性を確保することにより、動植物の生息・生育・繁殖環境の保全に努める
- 鵜飼いやカヌーなどの水面を利用した活動や河川敷を利用したイベントやレクリエーション活動等、水辺空間とのふれあいを体験できる施策を関係機関や住民等と連携して推進することにより人と川との関係の再構築に努める

